

尊いと愛してくださる【主】 イザヤ書 43章1-7節

2024.5.26 礼拝

序論

今日の箇所は旧約聖書で非常に有名な御言葉。

4節の「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」は多くの人々に励ましを与えてきた。

ネルソン・マンデラ元大統領の例：投獄中にこの言葉に励まされ、非暴力の人種平等運動を続けた。

自分自身もこの御言葉に何度も励まされた経験がある。

文脈

今日の御言葉は1節の「だが今」という言葉から始まる。

「だが」という言葉は前提があり、それと反対のことを言うときに使われる。

43章の前提：42章後半で語られていたイスラエルの状況。

イスラエルは神様の期待を裏切り、神様に逆らい続けていた。

神様の怒りによって北イスラエルはアッシリアに、南ユダ王国はバビロンに渡されることになった。

1) 【主】の名で呼ばれる者

1節：「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。」

神様はイスラエルを救い出し、創造し、形造った。

「創造した」：無からの創造。神様はアブラハムを選び出し、イスラエルを神の民とした。

「形造った」：律法を与え、神の民として生きることを教えた。

今日の御言葉は私達にも適用される。

2) 【主】は贖ってくださる

神様は神の民を買い戻すお方。

「贖う」：他の人に奪われた土地を買い戻すこと。

イスラエルはバビロンに奪われたが、神様はイスラエルを買い戻す。

私達も罪を犯してサタンの支配下に置かれたが、神様は私達を買い戻して下さった。

神様の守り（43:2）：水や火の中でも神様は共におられる。

出エジプトの紅海の渡り、バビロンのネブカデネザル王の火の炉の例。

神様はイスラエルを特別に救い出された（43:3）。

3) 贖いの理由

4節：「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」

神様は罪深いイスラエルや私達を愛し、「高価で尊い」とみなしてくださる。

神様の民に対する愛と犠牲。

バビロン捕囚におけるエジプトやクシュ、セバの例。

永遠の救いの計画：イエス・キリストの犠牲（ヨハネの手紙 4:9-10）。

4) 神の民を呼び集めてくださる

5-6節：バビロン捕囚によって散らされたイスラエルを呼び集める。

実際にイスラエルは捕囚から帰還した。

世の終わりにおける神の民の招集。

マタイの福音書 24:31：「人の子が世界中から神の民を集める。」

最終的な神の民、神の教会の完成。

まとめ

私達は神様の栄光のために創造され、形造られた。

これは神様の一方的な愛とキリストの犠牲の結果。

「恐れるな」という神様の繰り返しの言葉。

神様に見捨てられることを恐れる必要はない。

罪を犯しても、神様の愛によって立ち直すチャンスが与えられている。

この世の敵も恐れる必要はない。神様が守ってくださる。

大切なのは、神様を信じ、愛し続けること。